

平成30年度

熊本県立八代中学校

シラバス（第3学年）



目 次

国語	2
社会	4
数学	6
理科	8
音楽	10
美術	11
保健体育	12
技術分野	16
家庭分野	18
英語	20

平成30年度 八代中学校シラバス

教科	国語	科目	国語	学年	3	類型	
単位数	3	教科書	東京書籍 新編新しい国語3				
副教材	増補版国語便覧熊本県版、基礎の学習3、常用漢字ダブルクリア、中3徹底演習テキスト国語						

学習目標	<ul style="list-style-type: none"> ・国語を適切に表現し正確に理解する能力を育成し、伝え合う力を高める。 ・思考力や創造力を養い言語感覚を豊かにする。 ・国語に対する認識を深め国語を尊重する態度を育てる。
------	--

学期	学習内容	学習の到達目標 (完全に理解すべき事項)	到達自己評価			
			A	B	C	
1 学 期	生命は 二つのアザミ 俳句の読み方、味わい方 俳句を作って句会を開こう	<ul style="list-style-type: none"> ・詩の意味や効果的な表現を捉え、読み方を工夫して音読する。 ・表現の工夫に注意して、筆者の考えを捉える。 ・表現の工夫に着目して、俳句を読み味わう。 ・俳句のよさを評価してまとめる。 ・俳句を作って互いに読み合い、作品のよさを評価する。 	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	和語・漢語・外来語 間違えやすい敬語 形 百科事典少女 評価しながら聞こう	<ul style="list-style-type: none"> ・和語・漢語・外来語の特徴について理解する。 ・間違えやすい敬語に注意し、正しい敬語の使い方を理解する。 ・場面や登場人物の設定の仕方を捉えて、作品を読み味わう。 ・場面の展開や表現の仕方に注目し、作品を評価する。 ・様々な観点から評価しながら聞き、自分の考えや表現に生かす。 	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	連語・慣用句 熟語の構成・熟字訓 絶滅の意味	<ul style="list-style-type: none"> ・連語や慣用句について理解する。 ・熟語の構成や熟字訓について理解する。 ・論理の進め方に着目して、筆者の主張を捉える。 	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	論理的に読む 素材を生かして表現する 編集して伝えよう 「環境」のミニ雑誌 四字熟語 送り仮名	<ul style="list-style-type: none"> ・人間社会と自然との関わりについて考え、自分の意見を持つ。 ・文と文、段落と段落などの関係を考えながら、文章を論理的に読む。 ・体験と知識を、表現の素材として生かす。 ・知識や体験をもとに、構成を工夫し、内容を膨らませて文章を書く。 ・書いた文章を読み返し、推敲して誌面を仕上げる。 ・四字熟語の構成について理解し、さまざまな四字熟語を知る。 ・送り仮名について理解する。 	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	2 学 期	黄金の扇風機 サハラ砂漠の茶会 比較する 観察・分析して論じよう	<ul style="list-style-type: none"> ・文章を読み比べて、論の進め方や表現について評価する。 ・文章を読み比べて、文章の内容について自分の考えを持つ。 ・比較することを通して、物事を深く理解する。 ・批評の対象について観察・分析したり、比較したりして、自分なりの判断を下す。 ・論の進め方を工夫し、資料を参考にしたり引用したりして、説得力のある批評文を書く。 	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
		目的や相手に応じて説明する 場面に応じて話そう	<ul style="list-style-type: none"> ・書いた批評文を読み合って評価し、ものの見方や考え方を深める。 ・目的や相手に応じて必要な情報を判断し、分かりやすく説明する。 ・体験や知識を整理し、目的や相手、時間を意識して、話す内容や話し方を考える。 	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
		曖昧な文・分かりづらい文 送り仮名	<ul style="list-style-type: none"> ・敬語を適切に使い、場の状況や相手に応じた話し方をする。 ・曖昧な文や分かりづらい文になる原因を理解し、言葉遣いの感覚を磨く。 ・送り仮名の付け方について理解する。 	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

	初恋 万葉・古今・新古今	・表現の特徴を捉え、リズムを感じ取りながら朗読する。 ・和歌が詠まれた背景や作者の心情を想像しながら、和歌の世界に親しむ。	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
	おくのほそ道	・和歌の意味や使われている技法に注意して、鑑賞文をまとめる。	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
	論語	・当時の状況や作者の思いを捉え、古典の世界に親しむ。 ・構成や表現の特徴とその効果について考える。	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
	言葉の移り変わり 文法のまとめ 故郷	・古人の言葉を読み味わい、自分の文章に生かす。 ・古人の言葉を引用し、自分の考えを書く。 ・言葉の変化について理解する。 ・文法的な性質の異なる後の見分け方を通して、文法の復習をする。	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
	人間どうしの関係に着目する 紛らわしい漢字 何のために「働く」のか	・場面の展開と人間関係の変化を捉えて、作品を読み深める。 ・作品を読んで、社会の中で生きる人間について考え、自分の意見を持つ。 ・人物の特徴や、人物どうしの関係の変化を捉える。 ・形や音の似た、紛らわしい漢字に注意する。 ・読んだ本を振り返り、これからの読書生活への展望を持つ。	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
3 学 期	いつものように新聞が届いた 合意を形成する 話し合いで問題を解決しよう	・情報の意義とメディアの役割について考えを深める。 ・対立する意見について、合意の形成を目指して考えをまとめる。 ・話し合いが効果的に展開するように、進行の仕方を工夫する。 ・問題の解決に向けて、お互いの考えを生かし合う。	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
	今の思いをまとめよう	・中学校生活を振り返ったり将来を展望したりして、思いを手紙にまとめる。	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
	間違えやすい言葉	・下書きした手紙を読み返し、文章を整えて清書する。	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
	レモン哀歌	・読み間違えたり書き間違えたりしやすい言葉に注意する。	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
	生ましめんかな 最後の一句	・効果的な言葉の使い方に注意して詩を読む。 ・詩に描かれた生と死について考え、感想を持つ。 ・文学作品を読み、人間や社会について考える。	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>

※A：十分に満足できる B：概ね満足できる C：努力を要する

学習方法	<p>【授業の進め方やポイント】</p> <p>○教科書をよく読んで内容の理解に努める。○音読に積極的に取り組む。○授業ノートはただ板書を写すだけでなく、疑問や考えなどを積極的に記入する。○配られたプリントはフラットファイルに綴じ、整理すると共に自分の考えを記入する。○文章の内容を自分の問題として考え、自分の意見や考えを持つようにする。自分の考えを述べる発言で表現力を伸ばす。○感想や疑問をしっかりと出し合い、他者の発言に耳を傾ける。そして、自分との共通点や相違点を理解し、考えを深める。</p> <p>【家庭学習の進め方やポイント】</p> <p>○新しい単元の前に、新出漢字と語句の確認をする。(「基礎の学習3」の利用、辞書の活用) ○授業の後は授業ノートやプリントを見直すなどの復習をする。(「基礎の学習3」の活用) ○出された課題や宿題は必ずする。○漢字テストで満点が取れるように、毎日の漢字練習を続ける。○習った漢字や語句は何度も練習し、定着させる。○自分の使える言葉や漢字を増やすために、ふだんから沢山の文章(新聞等)を読み、分からない言葉や漢字は調べる習慣を身につける。辞書を引くことをおっくうに考えないようにする。</p>
------	--

評価方法	<p>【国語への関心・意欲・態度】 授業中の様子、漢字テスト、課題の提出状況、定期テスト、発表</p> <p>【聞く・話す能力】 定期テスト、小テスト、授業時の課題の状況など</p> <p>【書く能力】 定期テスト、小テスト、授業時の課題の状況など</p> <p>【読む能力】 定期テスト小テスト、授業時の課題の状況など</p> <p>【言語事項】 定期テスト、漢字テスト、小テスト、書写作品など</p>
------	--

平成30年度 八代中学校シラバス

教科	社会	科目	社会	学年	3	類型	
単位数	4単位	教科書	中学社会 歴史(教育出版) 中学校 公民(教育出版)				
副教材	新訂資料カラー歴史(浜島書店) 社会の自主学习2・3(新学社) ウィニング3年						

学習目標	我が国の国土と歴史に対する理解と愛情を深め、公民としての基礎的教養を培い、国際社会に生きる平和で民主的な国家・社会の形成者として必要な公民的資質の基礎を養う。
------	---

学期	学習内容	学習の到達目標 (完全に理解すべき事項)	到達目標		
			A	B	C
1 学 期	【歴史的分野】 第7章 二度の世界大戦と日本	1 第一次世界大戦と民族独立の動き 2 大正デモクラシー 3 恐慌から戦争へ 4 第二次世界大戦と日本の敗戦	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	第8章 現代の日本と世界	1 日本の民主化と冷戦 2 世界の多極化と日本 3 冷戦の終結とこれからの日本	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
2 学 期	【公民的分野】 第1章 私たちの暮らしと現代社会	1 わたしたちが生きる現代社会 2 現代につながる伝統と文化 3 わたしたちがつくる社会	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	第2章 人間を尊重する日本国憲法	1 民主主義と日本の政治 2 憲法が保障する基本的人権 3 わたしたちの平和主義	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	第3章 わたしたちの暮らしと民主主義	1 民主主義の日本の政治 2 司法権の独立と裁判 3 地方自治と住民の参加	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	第4章 わたしたちの暮らしと経済	1 消費生活と市場経済 2 生産のしくみと企業・金融	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
3 学 期	第4章 わたしたちの暮らしと経済	3 財政と政府の役割	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	第5章 安心して暮らせる社会	1 労働と社会保障 2 これからの日本経済の課題	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	第6章 国際社会に生きる私たち	1 国際社会が抱える課題 2 国際社会を支えるしくみ 3 持続可能な社会の実現に向けて	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

※A：十分に満足できる B：概ね満足できる C：努力を要する

学習方法	日頃から新聞やニュースを見ておいてください。授業はプリントを中心に授業を進めていきます。ノートに貼って整理してください。板書に移すだけでなくノートに自分の考えや他人の考えなどを書き留めてください。副教材の問題集を週末の宿題として出します。
------	---

評価方法	<p>①関心・意欲・態度…学習内容を理解しようと積極的に学習に取り組んでいる。話し合いなどで積極的に意見を出したり他人の話に耳を傾けたりしている。</p> <p>②思考・判断・表現…教科書の記述やグラフ、図など様々な資料を適切に収集し、活用して事象を多面的・多角的に考察し公正に判断するとともに、適切に表現することができる。</p> <p>③資料活用の技能…年表や歴史、地図など様々な資料を収集し、必要な情報を適切に選択し活用することができる。</p> <p>④知識・理解…学習した内容の基礎的・基本的な事項を身に付けることができる。</p> <p>以上4つの観点について、日頃の授業やノート、課題などの学習状況及び小テストや定期考査の得点などをもとにして総合的に評価する。</p>
------	---

教科	数学	科目	数学	学年	3	類型	
単位数	5	教科書	数研出版 改訂版 高等学校 数学I				
副教材	啓林館 問題集 アドバンス 数学I+A						

学習目標	<p>年間を通して、以下の能力を養う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○三角比について理解し、図形について見通しをもって論理的に考察し表現する能力 ○母集団から標本を取り出し、その傾向を調べることで、母集団の傾向を読み取る能力 ○既習の数学を基にして、数や図形の性質を進んで見だし活用する能力 ○将来の八代高校生として、大学入試に対応できる能力 (→応用問題で扱う)
------	---

学期	学習内容	学習の到達目標 (完全に理解すべき事項)	到達自己評価 A B C
1 学 期	<p>【高等学校 数学I】</p> <p>第1章 数と式</p> <p>1 式の計算</p> <p>2 実数</p> <p>3 1次不等式</p> <p>4 集合と命題</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○演算の基本的な性質を理解する。 ○実数の性質を知り、その計算に習熟する。 ○数を拡張することの良さを知り、積極的に活用する。 ○数量の範囲を求めることの良さを知り、積極的に活用する。 ○絶対値の処理に慣れ、絶対値を含む方程式や不等式において、積極的に活用する。 ○集合の表し方、部分集合、補集合などについて基本的な考え方を理解する。 ○命題とその真偽について学び、命題の真理集合や反例の考え方について理解する。 ○逆・裏・対偶とそれらの相互関係について理解する。 	<p>□ □ □</p> <p>□ □ □</p> <p>□ □ □</p> <p>□ □ □</p> <p>□ □ □</p> <p>□ □ □</p> <p>□ □ □</p> <p>□ □ □</p>
2 学 期	<p>第2章 2次関数</p> <p>1 2次関数のグラフ</p> <p>2 2次関数の値の変化</p> <p>3 2次方程式と2次不等式</p> <p>第3章 図形と計量</p> <p>1 三角比</p> <p>2 三角形への応用</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○2次関数についての理解を深め、それを活用できるようにする。 ○2次関数とそのグラフに関心を持つとともに、関数を用いることの良さがわかる。 ○表、式、グラフを関連づけながら変化の様子をとらえることができる。 ○関数を用いて数量の変化を表現し、値の変化を調べることができる。 ○2次関数とそのグラフ及び値の変化について理解し、基本的な知識を身につける。 ○2次関数を利用して、2次不等式の解き方とその解の意味について理解する。 ○2次不等式を問題解決に利用することができるようにする。 ○図形の計量の基本的な性質について理解し、考え方の有用性を認識し、具体的に考察できる。 ○三角形と計量に関心を持ちその良さがわかるとともに、具体的な事象に活用できる。 ○三角比の考え方をを用いて、図形の計量を行う過程を考察することができる。 ○具体的な事象の数量の関係を、三角比などを用いて表現し、計量ができる。 ○三角比や正弦・余弦定理の意味について理解し、基本的な知識を身につける。 	<p>□ □ □</p> <p>□ □ □</p> <p>□ □ □</p> <p>□ □ □</p> <p>□ □ □</p> <p>□ □ □</p> <p>□ □ □</p> <p>□ □ □</p> <p>□ □ □</p> <p>□ □ □</p> <p>□ □ □</p> <p>□ □ □</p>

3 学 期	第4章 データの分析	<p>○統計の基本的な考えを理解するとともに、それを用いてデータを整理・分析し傾向を把握できる。</p> <p>○身近な統計の代表値について定義や意味を理解し、それらを求めることができる。</p> <p>○範囲の定義やその意味を理解し、データの散らばりを比較することができる。</p> <p>○分散や標準偏差、相関係数の定義とその意味を理解し、それらを求めることができる。</p>	<p>□ □ □</p> <p>□ □ □</p> <p>□ □ □</p> <p>□ □ □</p>
-------------	------------	--	---

※A：十分に満足できる B：概ね満足できる C：努力を要する

学習方法	<p>まず予習として、練習や例題を解いて授業に臨みます。授業では、内容を理解することを重視し、ただ板書を写すことにならないよう気をつけます。具体的には、予習で理解が十分でなかったところや別解などをノートの余白部分に書きます。復習として毎日担当者から課される日々の演習を行います。また、週末には課題を解きます。加えて、定期考査以外にも小テストを行って、到達状況を確認します。</p>
------	--

評価方法	<p>【関心・意欲・態度】【見方考え方】【数学的な技能】【知識・理解】の4つ観点について評価を行う。中間テスト・期末テスト・実力テスト・単元テスト・提出物・出席状況・日頃の授業態度などで、総合的に評価を行う。</p>
------	--

教科	理科	科目	理科	学年	3	類型	
単位数	4単位	教科書	未来へひろがるサイエンス3 (啓林館)				
副教材	県版 理科問題集 (暁) 理科ノート (新学社) 観点別評価プリント (新学社) 理科資料集 (暁) ウイニング						

学習目標	<p>自然の事物・現象に進んでかかわり、目的意識をもって観察、実験などを行い、科学的に探究する能力の基礎と態度を育てるとともに自然の事物・現象についての理解を深め、科学的な見方や考え方を養う。</p> <p>学んだことを互いに関連付け、自然を総合的に考え、発展的に考える姿勢を育てる。</p>
------	--

学期	学習内容	学習の到達目標 (完全に理解すべき事項)	到達目標		
			A	B	C
1 学 期	【単元1】 生命の連続性 1章 生物の成長とふえ方 2章 遺伝の規則性と遺伝子 学習のまとめ	1 体細胞分裂の観察を通して、その過程を確かめ、細胞の分裂を生物の成長と関連付けてとらえる。 2 無性生殖と有性生殖の動物や植物について、それぞれの特徴を理解する。 3 遺伝子交配実験の結果に基づいて、親の形質が子に伝わる時の規則性を見だし、遺伝現象について理解するとともに、生命の連続性について認識を深める。さらに分離の法則を理解する。 4 遺伝子やDNAの研究結果が、日常生活や社会にかかわる様々な分野で、利用されるようになってきていることについて、文献やコンピュータ、ネットワークなどを活用して、理解を深める。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	【単元4】 運動とエネルギー 1章 力のつりあい 2章 物体の運動 3章 仕事とエネルギー	1 実験を通して、力がつり合うときの条件や力の合成と分解についてその規則性を理解する。 2 力がはたらかない運動では物体は等速直線運動をし、力がはたらく運動では物体の速さが変わることを実験結果のグラフから分析することができる。 3 物体のもつエネルギーの量は、物体が他の物体になしうる仕事で測れることを理解する。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	4章 多様なエネルギーとその移り変わり 5章 エネルギー資源とその利用 学習のまとめ	4 実験を通して、運動エネルギーと位置エネルギーが相互に移り変わり、力学的エネルギーの総量が保存されることを理解する。 5 仕事の概念を身につけ、エネルギーの移り変わりと保存について実感し、日常生活や社会と関連付けた運動とエネルギーの見方や考え方ができる。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	【単元3】 化学変化とイオン 1章 水溶液とイオン 2章 酸・アルカリと塩	1 水溶液の電気分解についての観察、実験を行い、実験技能を習得するとともに、レポートを作成することで、観察・実験の結果を分析して解釈し、わかりやすく表現することができる。 2 化学変化についての観察、実験を通して、水溶液の電気伝導性や酸性やアルカリ性の特徴、中和反	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
2 学 期					

	<p>学習のまとめ</p> <p>【単元2】</p> <p>宇宙の中の地球 1章</p> <p>地球とその外側の世界 2章</p> <p>太陽と恒星の動き 3章</p> <p>月の金星の動きと見え方</p> <p>学習のまとめ</p>	<p>応、化学電池のしくみなどについて理解し、これらの事象・現象をイオンのモデルと関連付けて考え、説明できる。</p> <p>1 身近な天体の観察を通して、地球の運動について考察し、太陽や惑星の特徴及び月の運動と見え方を理解するとともに、太陽系や恒星など宇宙についての認識を深める。</p> <p>2 天体の日周運動の観察を行い、その観察記録を地球の自転と関連付けて説明できる。</p> <p>3 星座の年周運動や太陽の南中高度の変化などの観察を行い、その観察記録を地球の公転や地軸の傾きと関連付けてとらえ、天体の位置関係や運動について相対的に理解する。</p>	<p>□ □ □</p> <p>□ □ □</p> <p>□ □ □</p>
3 学 期	<p>【単元5】</p> <p>自然と人間 1章</p> <p>自然界のつりあい 2章</p> <p>人間と環境 3章</p> <p>自然が人間の生活におよぼす影響 4章</p> <p>科学技術と人間 5章</p> <p>科学技術の利用と環境保全</p> <p>学習のまとめ</p>	<p>1 身近な自然環境について調べ、様々な要因が自然界のつり合いに影響していることを理解し、自然環境を保全することの重要性を認識する。</p> <p>2 自然と人間のかかわり方について認識を深め、自然環境の保全と科学技術の利用の在り方について科学的に考えることができる。</p> <p>3 エネルギー資源の利用や科学技術の発展と人間生活とのかかわりについて認識を深め、自然環境の保全と科学技術の利用の在り方について科学的に考察し、持続可能な社会をつくることを認識する。</p> <p>4 科学技術の発展の過程を知るとともに、科学技術が人間の生活を豊かで便利にしてきたことを認識する。</p>	<p>□ □ □</p> <p>□ □ □</p> <p>□ □ □</p> <p>□ □ □</p>

※A：十分に満足できる B：概ね満足できる C：努力を要する

学習方法	<p>授業は観察や実験を中心に授業を進めていきます。板書に移すだけでなくノートに自分の考えや他人の考えなどを書き留めてください。授業終了後、副教材の問題集を使ってしっかり復習しておきましょう。</p>
------	--

評価方法	<p>①関心・意欲・態度…学習内容を理解しようと積極的に学習に取り組んでいる。話し合いなどで積極的に意見を出したり他人の話に耳を傾けたりしている。 提出物を忘れずに提出することができている。</p> <p>②思考・表現…教科書の記述やグラフ、図など様々な資料を適切に収集し、活用して事象を多面的・多角的に考察し公正に判断するとともに、適切に表現することができる。</p> <p>③技能…教科書に書かれた実験手順を基に実験を行うことができている。正しく実験器具を使用することができている。</p> <p>④知識・理解…学習した内容の基礎的・基本的な事項を身に付けることができる。</p> <p>以上4つの観点について、日頃の授業やノート、課題などの学習状況及び小テストや定期考査の得点などをもとにして総合的に評価する。</p>
------	--

教科	音楽	科目	音楽	学年	3	類型	
単位数	1単位	教科書	中学生の音楽2・3下 中学生の器楽（教育芸術社）				
副教材	県版 音楽ノート						

学習目標	表現及び鑑賞の幅広い活動を通して、音楽を愛好する心情を育てるとともに、音楽に対する感性を豊かにし、音楽活動の基礎的な能力を伸ばし、音楽文化についての理解を深め、豊かな情操を養う。
------	---

○歌唱 ◇器楽 ◎鑑賞 ●創作

学期	学習内容	学習の到達目標 (完全に理解すべき事項)	達成評価		
			A	B	C
1 学期	詞の内容を理解して、強弱を生かした表現を工夫しよう ○「花」「浜辺の歌」 Let's play instruments! Guitar ◇「喜びの歌」他 ◎「アルプラの思い出」他 ポピュラー音楽の魅力 ◇JAZZ ◇ROCK 他	<ul style="list-style-type: none"> ・歌詞の内容や曲想から、情景を思い浮かべながら、曲にふさわしい表現を工夫して表情豊かに歌う ・楽曲の背景 ・楽器の特徴を理解し、基礎的な奏法を身につける ・楽器の響きを味わって、音色を生かした表現方法の工夫 ・派生音の音名（英・日・伊語）とコードネーム ・ポピュラー音楽のよさを味わい、根拠をもって批評する ・ポピュラー音楽の特徴や背景の理解 	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
2 学期	仲間とともに、 表情豊かに合唱しよう ○「校歌」 ○「合唱コンクール自由曲」 曲のよさをプレゼンテーションしよう ◎バレエ音楽「ボレロ」 ◎交響曲 ルールを守って音楽を楽しもう	<ul style="list-style-type: none"> ・八中学生としての自覚と誇りを持ち、歴史と伝統に触れながら、校歌「道」の合唱を仲間と作り上げる ・パートの役割と全体の響きとのかかわりを理解し、曲にふさわしい表現を仲間と工夫して表情豊かに合唱する ・音楽の特徴を、文化・歴史や他の芸術とのかかわりや曲想などから理解する ・楽曲のよさや美しさを味わいながら聴き、根拠をもって批評する ・音楽を楽しむためのルール（著作権）の理解 	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
3 学期	日本の伝統音楽に親しもう ◇雅楽と能 Let's Create! ●リズムアンサンブル 卒業式に向けて ○卒業式の歌	<ul style="list-style-type: none"> ・雅楽や能の特徴について、様式を含めて理解する ・雅楽・能の特質や魅力を味わって聴く ・構成を生かしたリズムアンサンブルの創作 ・曲想や魅力を生かして、卒業式に向け表現を工夫しながら合唱する。 	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

※A：十分に満足できる B：概ね満足できる C：努力を要する

学習方法	表現領域（「歌唱」、「器楽」、「創作」の三分野）、鑑賞領域で学習を進めていきます。実技を伴う授業です。真剣にそして積極的に取り組みましょう。また授業を通して音楽に限らず、文化というもので学習していきます。自分の財産となる素晴らしい作品に出会う時間にしてください。
------	---

評価方法	【音楽への関心・意欲・態度】【音楽表現の創意工夫】【音楽表現の技能】【鑑賞の能力】の4つの観点について評価します。日頃の授業や実技テスト、ノート、課題などの学習状況及び小テストや定期考査の得点などをもとにして総合的に評価します。
------	--

教科	美術	科目	美術	学年	3	類型	全
単位数	1単位	教科書	美術2・3下 美の探究 (日本文教出版)				
副教材	美術資料						

学習目標	<p>○主体的に美術の活動に取り組み美術を愛好する心情を深め、心豊かな生活を創造していく意欲と態度を高める。</p> <p>○対象を深く見つめる力、感性や想像力を一層高め、独創的・総合的な見方や考え方を培い、豊かに発想し構想する能力や自分の表現方法を創意工夫し創造的に表現する能力を伸ばす。</p> <p>○自然、美術作品や文化遺産などについての理解や見方を深め、心豊かに生きることと美術とのかわりに関心を持ち、よさや美しさなどを味わう鑑賞の能力を高める。</p>
------	--

学期	学習内容	学習の到達目標 (完全に理解すべき事項)	到達自己評価 A B C
1 学期	美を探し求めて 夢を形にするデザイン 形と色の構成 共同制作の魅力	<ul style="list-style-type: none"> ・作家の作品を通して、社会と美術の関わりについて理解を深める。 ・モチーフをスケッチして美しい形を見つける。 ・単純化と平面化を工夫して色面構成する。 ・名作絵画を鑑賞し良さを味わう。共同制作で模写しコミュニケーション能力や表現力を養う。 	□ □ □
2 学期	光と影の空間演出 空想の世界への誘い 見え方の不思議 刻まれた祈り	<ul style="list-style-type: none"> ・光と影を演出することによって、作品や空間の雰囲気が変わることに関心を持つ。 ・空想の世界をイメージすることに関心を持つ。 ・図法や錯視の原理を理解し、現実にはあり得ない不思議な面白さのある視覚の世界を表現する。 ・仏像にも様々な種類があり、時代や作者によって特徴が異なることに関心をもつ。 	□ □ □
3 学期	イメージを形で表現しよう デザインで変える現在と未来 文化 受けつぎ、作る	<ul style="list-style-type: none"> ・公共の場に置かれた造形作品の役割や意義について理解する。 ・地域の問題を解決したり、未来を志向したりするためのデザインの活動について関心をもつ。 ・美術や美術作品と時代や社会との関わりに着目しながら鑑賞する。 	□ □ □

学習方法	<p>○作品制作では、習得した知識や技能を使い効果的に生かしてください。また、自分の純粋な発想を大切に、計画的に制作を進め見通しを持って取り組んでください。</p> <p>○鑑賞では、作者の思いや意図・工夫点を感じ取り、さまざまな価値観に気づき得る寛容さを養いましょう。さらには、自らの作品作りへと生かし、発展させていきましょう。</p>
------	---

評価方法	<p>① 関心・意欲・態度 ②発想や構想の能力 ③創造的な技能 ④鑑賞の能力 の4つの観点 より評価を行っていきます。題材によっては、2つの観点や3つの観点からのみ評価を行う 場合もあります。</p>
------	--

平成30年度 八代中学校シラバス

教科	保健体育	科目	保健体育	学年	3年	類型	男子
単位数	3	教科書	大修館書店				
副教材	ステップアップ中学体育 中学校保健体育ノート						

学習目標	健康や運動に関心を持ち、主体的に運動に親しむことができるようにするとともに、知識や技能を身につけ、基礎体力の向上及びたくましい精神を培う。
------	---

学期	学習内容	学習の到達目標 (完全に理解すべき事項)	達成評価		
			A	B	C
1 学 期	体づくり運動	<ul style="list-style-type: none"> ・自己の体に関心を持ち自己の体力に応じた課題をもって運動を行い、体をほぐしたり、体力を高めたりすることができる。 ・基本的なボール操作やボールを持たない時の動き・技術を習得し、集団的技能や戦術を活かしたゲームを楽しむことができる。 ・健康を保持増進し、疾病を予防するための適切な対処について理解することができる。 ・足のけりを中心として進み、十分な伸びをとりながら長い距離を泳ぐことができる。 ・リズムやタイミングを合わせて、組体操やダンスができる。 	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	選択球技(ゴール型)		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	保健		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	水泳(クロール・平泳ぎ)		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
2 学 期	体づくり運動	<ul style="list-style-type: none"> ・各種ストロークやサービスなどのボール操作を身につけ、ラリーやゲームを楽しむことができる。 ・感染症の原因や感染経路、感染予防の3つの対策について理解することができる。 ・自己の能力に応じて、長い距離をより速くはしることが 	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	選択球技(ネット型)		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	保健		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	長距離走		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	武道(剣道)		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

		<p>できる。</p> <p>・礼法を身につけ、相手の動きに応じた基本動作から基本となる技を用いて、打ったり受けたりする攻防を展開できる</p>	
3 学 期	<p>球技(ベースボール型)</p> <p>保健</p> <p>体育理論</p>	<p>・基本的なバット操作やボール操作、走塁による攻防ができるとともに、簡単なゲームを楽しむことができる。</p> <p>・健康になる方法と病気の防ぎ方、病気になった時の行動を学ぶ</p> <p>・スポーツが文化として世界中に広まり、生活の中で重要な役割を果たしていることを理解する。</p>	<p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/></p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/></p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/></p>

※A:十分に満足できる B:概ね満足できる C:努力を要する

学習方法	<p>★実技の時間は、チャイムですぐに始めることができるように集合場所で整列して待ちましょう。</p> <p>★挨拶や返事は大きな声で行い、きびきびとした集団行動を心がけましょう。</p> <p>★学習シートはその日のうちに書いて提出し、各自めあてをもって授業に参加しましょう。</p> <p>★自分の体力に応じた課題を持ち、日頃から生活の中に運動を取り入れましょう。また、運動・スポーツに関する情報を収集し、興味・関心を高めましょう。</p> <p>★各種目の特性や技術、ルール等はステップアップ中学体育で調べ、予習して授業に臨みまし</p>
------	--

評価方法	<p>【関心・意欲・態度】①活動状況観察 ②学習シート・レポート</p> <p>【思考・判断】①活動状況観察 ②学習シート・レポート ④学期末テスト</p> <p>【技能】①活動状況観察 ③実技テスト</p> <p>【知識・理解】②学習シート ④学期末テスト</p>
------	---

平成30年度 八代中学校シラバス

教科	保健体育	科目	保健体育	学年	3年	類型	女子
単位数	3	教科書	大修館書店				
副教材	ステップアップ中学体育 中学校保健体育ノート						

学習目標	健康や運動に関心を持ち、主体的に運動に親しむことができるようにするとともに、知識や技能を身につけ、基礎体力の向上及びたくましい精神を培う。
------	---

学期	学習内容	学習の到達目標 (完全に理解すべき事項)	技能評価		
			A	B	C
1 学 期	体づくり運動	・自己の体に関心を持ち自己の体力に応じた課題をもって運動を行い、体をほぐしたり、体力を高めたりすることができる。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	選択球技(ネット型)	・各種ストロークやサービスなどのボール操作を身につけ、ラリーやゲームを楽しむことができる。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	保健	・健康を保持増進し、疾病を予防するための適切な対処について理解することができる。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	水泳(クロール・平泳ぎ)	・足のけりを中心として進み、十分な伸びをとりながら長い距離を泳ぐことができる。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	体づくり運動	・リズムやタイミングを合わせて、組体操やダンスができる。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
2 学 期	選択球技(ネット型)	・基本的なボール操作やボールを持たない時の動き・技術を習得し、集団的技能や戦術を活かしたゲームを楽しむことができる。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	保健	・感染症の原因や感染経路、感染予防の3つの対策について理解することができる。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	長距離走	・自己の能力に応じて、長い距離をより速くはしることができる。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	ダンス(現代的なリズムのダンス)	・自己の能力に応じて、長い距離をより速くはしることができる。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

		<p>できる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ロックやヒップホップのリズムに乗って自由にはずんで楽しく踊る。 	
3 学 期	<p>ダンス(創作ダンス)</p> <p>保健</p> <p>体育理論</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・テーマにふさわしいイメージをとらえ、動きに変化をつけて即興的に表現したり、作品をつくって発表したり鑑賞したりする。 ・健康になる方法と病気の防ぎ方、病気になった時の行動を学ぶ ・スポーツが文化として世界中に広まり、生活の中で重要な役割を果たしていることを理解する。 	<p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/></p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/></p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/></p>

※A:十分に満足できる B:概ね満足できる C:努力を要する

学習方法	<ul style="list-style-type: none"> ★実技の時間は、チャイムですぐに始めることができるように集合場所で整列して待ちましょう。 ★挨拶や返事は大きな声で行い、きびきびとした集団行動を心がけましょう。 ★学習シートはその日のうちに書いて提出し、各自めあてをもって授業に参加しましょう。 ★自分の体力に応じた課題を持ち、日頃から生活の中に運動を取り入れましょう。また、運動・スポーツに関する情報を収集し、興味・関心を高めましょう。 ★各種目の特性や技術、ルール等はステップアップ中学体育で調べ、予習して授業に臨みまし
------	---

評価方法	<p>【関心・意欲・態度】①活動状況観察 ②学習シート・レポート</p> <p>【思考・判断】①活動状況観察 ②学習シート・レポート ④学期末テスト</p> <p>【技能】①活動状況観察 ③実技テスト</p> <p>【知識・理解】②学習シート ④学期末テスト</p>
------	---

平成30年度 八代中学校シラバス

教科	技術・家庭	科目	技術	学年	3	類型	
単位数	1単位	教科書	新編新しい技術・家庭 技術分野（東京書籍）				
副教材	熊本県版 技術・家庭学習ノート（新学社）						

学習目標	ものづくりなどの実践的・体験的な学習活動を通して、材料と加工、エネルギー変換、生物育成及び情報に関する基礎的・基本的な知識及び技術を習得するとともに、技術と社会や環境とのかかわりについて理解を深め、技術を適切に評価し活用する能力と態度を育てる。
------	--

学期	学習内容	学習の到達目標 (完全に理解すべき事項)	到達目標評価					
			A	B	C			
1 学期	10月まで家庭科を学習する。							
2 学期	2編 エネルギー変換に関する技術 第1章 エネルギー変換と利用 ①エネルギー変換について知ろう ②電気を作る仕組みを知ろう ③電気を供給する仕組みを知ろう ④電気回路について考えよう ⑤電気機器を安全に使用しよう 基礎技能 ⑥機械の運動を伝える仕組みを知ろう ⑦回転運動を伝えるしくみを知ろう ⑧往復運動のお仕組みを調べよう ⑨機械の保守点検をしよう	1 エネルギーの変換方法や力の伝達の仕組みを知ること 2 機器の基本的な仕組みを知り、保守点検と事故防止ができる。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
3 学期	第2章 制作品の設計・制作 ①エネルギー変換を利用した制作品を作ろう 第3章 エネルギー変換に関する技術の評価・活用 ①エネルギー変換に関する技術を未来に生かそう	3 制作品を組立て・調整や電気回路の配線・点検ができる。 4 機器の基本的な仕組みを知り、保守点検と事故防止ができることができる。 5 エネルギー変換に関する技術の適切な評価・活用について考えることができる。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

※A：十分に満足できる B：概ね満足できる C：努力を要する

学習方法	副教材の技術ノートで要点をおさえながら授業を行っていきます。はんだごてを使って作品に取り組み、提出してもらうので、提出を忘れないようにしてください。
------	--

評価方法	<p>① 生活や技術への関心・意欲・態度…よりよい社会を築くために、エネルギー変換に関する技術を適切に評価し活用しようとしている。</p> <p>②生活を工夫し創造する能力…よりよい社会を築くために、エネルギー変換に関する技術を適切に評価し活用している。</p> <p>③生活の技能…機器の保守点検と事故防止ができる。</p> <p>④知識・理解…エネルギー変換方法や力の伝達の仕組みについての知識を身に付け、エネルギー変換に関する技術と社会や環境とのかかわりについて理解している。</p> <p>以上4つの観点について、日頃の授業や技術ノート、課題などの学習状況及び定期考査の得点などをもとにして総合的に評価する。</p>
------	--

平成30年度 八代中学校シラバス

教科	技術・家庭	科目	家庭	学年	3	類型	
単位数	1	教科書	技術・家庭 家庭分野 (教育図書)				
副教材	熊本県版 技術・家庭学習ノート (家庭分野) (新学社)						

学習目標	衣食住などに関する実践的・体験的な学習活動を通して、生活の自立に必要な基礎的・基本的な知識及び技術を習得するとともに、家庭の機能について理解を深め、これからの生活を展望して、課題をもって生活をよりよくしようとする能力と態度を育てる。
------	--

学期	学習内容	学習の到達目標 (完全に理解すべき事項)	到達目標		
			A	B	C
1 学期	3 私たちの成長と家族・地域 第1章 家族・家庭と地域	<ul style="list-style-type: none"> 自分の成長と家族や家庭生活とのかかわりについて理解する。 これからの自分と家族とのかかわりに関心を持ち、家族関係をより良くする方法を考える。 	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	第2章 幼児の生活と家族 ○幼児のおもちゃを手作りしてみよう		<ul style="list-style-type: none"> 幼児の発達と生活の特徴を知り、子どもが育つ環境としての家族の役割について理解する。 幼児の遊び道具の製作活動を通して、幼児の遊びの意義について理解する。 	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
2 学期	4 私たちの消費生活と環境 第1章 私たちの消費生活	<ul style="list-style-type: none"> 自分や家族の表紙生活に関心を持ち、消費者の基本的な権利と責任について理解すること。 販売方法の特徴について知り、生活に必要な物資・サービスの適切な選択、購入及び活用ができる。 	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	第2章 環境に配慮した消費生活 ○幼稚園訪問		<ul style="list-style-type: none"> 自分や家族の消費生活が環境に与える影響について考え、環境に配慮した消費生活について工夫し、実践できる。 幼児と触れ合う活動を通して、幼児への関心を高め、関わり方を工夫できる。 	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
3 学期	10月から 技術分野を学習します。				

※A：十分に満足できる B：概ね満足できる C：努力を要する

学習方法	<p>授業で身につけた知識や技術を日常生活のなかで生かし、日々の生活の改善・充実に努めるようにしましょう。</p> <p>各課題は基本的には学校内で行う。課題の提出については期限を守りましょう。</p> <p>実習に際しては、沈黙と集中をもって取り組み、安全に、かつ協力して進めましょう。</p>
------	--

評価方法	<p>評価は次のような観点で、様々な角度から総合的に判断します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○生活や技術への関心・意欲・態度 <ul style="list-style-type: none"> ・授業態度 (落ち着いた態度で参加し、よく聞き、よく発表しているか) ・宿題、提出物 (期限までに提出できたか)、ノート・プリント (確実に記入されているか) ・自己評価、総合評価 (正しく評価できたか) ○生活を工夫し創造する能力 <ul style="list-style-type: none"> ・レポート・計画 (課題に着実に取り組み、工夫したレポート・計画になっているか) ・発表 (自分で考え、自分なりに考えた発表をしているか) ・作品 (自分なりに工夫した、生活に役立つ作品を制作することができたか) ○生活の技術
------	--

	<ul style="list-style-type: none">・作品（製作に着実に取り組み、最後まで丁寧に仕上げたか）・実技テスト（課題を確実に達成できたか、上手に正しく道具が扱えるか）・発表（聞いている人にわかりやすい発表ができたか） <p>○生活や技術についての知識・理解</p> <ul style="list-style-type: none">・ペーパーテスト（身につけておくべき知識が着実に定着しているか）・ワークシート（課題を解決することができたか）
--	--

平成30年度 八代中学校シラバス

教科	外国語	科目	英語	学年	3	類型	
単位数	4	教科書	NEW CROWN ENGLISH SERIES New Edition 3				
副教材	中学必修テキスト中学3年英語, 中学実力練成αスタンダード英語3年, トーク・アンド・トーク・ライト Book3, 速読英単語入門編						

学習目標	<ul style="list-style-type: none"> ・簡単な説明文を理解したり、図や表から情報を得ることができる。 ・日常生活での話題や簡単な説明・指示を理解することができる。 ・日常生活で簡単な用を足したり、興味・関心のあることについて自分の考えを述べることができる。 ・興味・関心のあることについて簡単な文章を書くことができる。
------	---

学期	学習内容	学習の到達目標 (完全に理解すべき事項)	到達目標評価		
			A	B	C
1 学期	<ul style="list-style-type: none"> ・ Lesson 1 My Favorite Words ・ Lesson 2 France – Then and Now ・ Lesson 3 <i>Rakugo</i> Goes Overseas ・ Project①先生にインタビューをしよう 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 受動態の復習 ・ 自分の好きなことばについてスピーチする。 ・ 現在完了形の継続用法 (肯定文, 疑問文, 否定文) の習得。 ・ 現在完了形の完了用法と経験用法 (肯定文, 疑問文, 否定文) の習得。 ・ インタビューした内容を簡潔にメモし、内容をまとめる。 	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
			<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
2 学期	<ul style="list-style-type: none"> ・ Lesson 4 The Story of Sadako ・ Lesson 5 Places to Go, Things to Do ・ Lesson 6 I Have a Dream ・ Project②日本文化を紹介しよう 	<ul style="list-style-type: none"> ・ call + A + B, make + A + B, It ~ for 人 to・・・の習得。 ・ 関係代名詞の主格、目的格の習得。 ・ 後置修飾の使い方の理解。 ・ 日本の誇れる文化について、人に説明できるようになる。 	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
			<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
3 学期	<ul style="list-style-type: none"> ・ Lesson 7 English for Me ・ Project③ディスカッションをしよう 	<ul style="list-style-type: none"> ・ want 人 to・・・、間接疑問の習得。 ・ 身近な話題について、自分の意見を述べたり、人の意見を聞いたりし、英語でディスカッションができるようになる。 	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

※A：十分に満足できる B：概ね満足できる C：努力を要する

学習方法	予習をして授業の精度を高めます。授業では、言語の理解・習熟・応用のバランスを考えて单元ごとに技能を高めます。復習として既習事項の徹底を図ります。また、小テスト/单元テストを実施してスモールステップを実践します。
------	---

評価方法	<ul style="list-style-type: none"> ・ 授業や課題などの学習状況及び Lesson ごと的小テストや定期考査などをもとにして総合的に評価する。 ・ パフォーマンステストでは、英語での表現能力を評価する。
------	--